

令和3年度第2回理事会議事録

一般社団法人
静岡県建設コンサルタンツ協会

1 開催日時 令和3年6月18日(金) 10時15分開会 12時10分閉会

2 開催場所 協会会議室

3 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

理事 森崎祐治 芹澤秀樹 服部剛明 藤山義修 齋 秀之

浅岡論志 小田秀昭 蓮池康彦 牧田敏明

監事 杉山 博 小田稔彦

事務局長 石原敏男

(2) 理事会成立の報告

事務局から、理事9名のうち9名(全員)が出席しており、定款第36条に基づき理事会は成立するとの報告がなされた。

(3) 議事録署名人の選任

事務局から、議事録署名人は定款第37条の規定に基づき出席した会長及び監事となる旨を説明するとともに、議事録作成後の記名押印を依頼した。

(4) 会長挨拶

議事に先立ち、森崎会長から挨拶があった。

(5) 議長選出

定款第35条の規定に基づき森崎会長が議長に就任した。

4 議 事

(1) 令和3年度委員会等の事業

ア 総務委員会

技術士試験対策セミナー

- ・ 事務局から、今後の協会社員の受験に向けた対策として、令和3年6月16日にセミナーを開催し、28名が参加したとの報告があった。

イ 企画広報委員会

- ・ 事務局から、国土交通省県内7事務所と建設関連業3団体(建設コンサルタンツ協会、測量設計業協会、地質調査業協会)との意見交換会については、井林衆議院議員秘書、静岡国道事務所、関係団体(測量設計、地質調査)と調整の結果、令和3年7月12日に開催される

こととなり、関係機関に開催案内を発するとともに、国要望や出席者の取り纏め等に取り組んでいるとの報告があった。

報告の後、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた、意見交換会後の「懇親会」開催の可否について協議が行われ、現時点では、新型コロナの今後の動向は不明であるが、国との忌憚のない意見交換ができる折角の機会なので、参加者を昨年度の半分程度（20名以内）に制限して開催したらどうかとの判断となった。

なお、当日の午後には測量設計業協会の理事会が開催される予定であり、同協会においても「懇親会」開催の可否について協議が行われるとのことであったため、この結果を待って、事務局から国土交通省に開催の可否についての協議を行うこととされた。

ウ 技術委員会

(ア) 各部会の研修事業

- ・ 本年度の各部会の研修事業については、具体的な事業計画が決定されていないため、今後、各部会において部会を開催して事業内容を検討することとなり、部会の開催日程決定後に事務局が会場を確保することとされた。

(イ) 災害復旧事業技術研修会（土木防災部会）

- ・ 事務局から、土木防災部会の事業として、災害復旧技術研修会が（一社）静岡県測量設計業協会との共催により開催されるとの報告があった。

(ウ) 技術研究発表会

- ・ 吉野技術研究部会会長代理及び田中情報分科会会長から、令和3年8月6日に開催予定の「第16回技術研究発表会」の概要について説明があった。

説明の後、発表会場の場所について検討が行われ、今回の発表会で新たに導入したWeB受講方式の確実な実施を担保するため、現在予定している「ホール風」から、事前に試写が可能な「1001-2」に変更することとされた。

その他、会場とWeB受講の併用方式、行政機関（県、市町）からの聴講者、CPDポイントの取得などに関する質疑が行われた。

(エ) 広報冊子の作成

- ・ 吉野技術研究部会会長代理及び広報冊子の企画提案業者である（株）ディスタンス・インターナショナルの廣住氏から、平成30年度の「コンパ」、令和元年度の「コンパス」に引き続き、本年度内に作成予定の広報冊子「水版コンパ」の概要について説明があった。

説明の後、冊子の名称、作成部数、SDG技術のPRなどに関する質疑が行われた。

なお、当該冊子の作成状況については、今後の理事会で中間報告を行うこととされた。

(オ) 技術研究部会委員及び分科会委員の委嘱

- ・ 事務局から、昨年度委嘱した技術研究部会委員及び分科会委員に変更があったため、令和3年度から新たに選任する者について、当協会委員会規程に基づき、本理事会での決議を経て委嘱手続きを行うとの説明があり、理事会において了承された。

エ 木犀会

- ・ 事務局から、木犀会の動向として、令和3年度木犀会世話人による県出先機関へのPR活動の状況及び令和3年度木犀会役員の選任結果について報告があった。

オ その他

(ア) 県政先進情報収集研修会（Web併用研修会）

- ・ 事務局から、従来は木犀会の総会に合わせて開催していた研修会（講師…交通基盤部理事、経済産業部理事）について、本年度は木犀会の総会が書面表決方式となったことに伴い、協会独自の事業として令和3年7月2日にWeb併用方式により開催されるとの報告があった。

(イ) Web会議用機材の整備

- ・ 事務局から、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮したWeb会議実施に必要な機材（スクリーン、ディスプレイスタンド等）について、（一社）静岡県測量設計業協会との共同により整備するとの報告があり、協議の結果、当該機材整備に必要な経費（5万円程度）の支出が承認された。

(2) 行政機関等への協力事業

ア 静岡県交通基盤部フォトコンテスト

- ・ 事務局から、静岡県より本年度で3回目となる「土木・建築フォトコンテスト」への共催依頼がなされたことの報告があり、協議の結果、従来と同様に共催して作品の審査に協力するとともに、会長賞の授与を行うこととされた。

イ 静岡県土木技術職員研修の講師

- ・ 事務局から、静岡県より「土木技術職員研修（班長級研修）」の講師派遣の依頼がなされたとの報告があり、協議の結果、従来と同様に講師の派遣を行うこととされた。

ウ ふじのくに建設技術エキスパート研究会の講師

- ・ 事務局から、静岡県より「ふじのくに建設技術エキスパート研究会」への講師派遣の依頼がなされたとの報告があり、協議の結果、技術研究部会が対応することとし、講師の選任及び派遣を行うこととされた。

オ モンゴル国における下水道技術支援プロジェクトへの協力

- ・ 事務局から、静岡県より「モンゴル国における下水道技術支援プロジェクト」への協力依頼がなされたとの報告があった。

カ 狩野川流域治水協議会への参加

- ・ 事務局から、令和3年6月15日に国土交通省沼津河川国道事務所が所管する「狩野川流域治水協議会」が開催され、森崎会長が出席したとの報告があった。

森崎会長からは、今後、流域の2箇所で行上訓練予定されており、静岡コンサルタント（株）からオブザーバーとして出席対応するとの説明があった。

(3) 政治連盟関係

ア 令和3年第2回役員会の結果

- ・ 事務局から、令和3年5月26日に書面表決の方法による第2回役員会を開催し、第20回静岡県知事選における岩井茂樹氏の推薦が、役員全員の賛成により決議されたとの報告があった。

イ 「井林たつり君を育てる会」への対応

- ・ 事務局から、自民党静岡県第二選挙支部より協会の顧問である「井林衆議院議員を育てる会」の開催案内がなされたとの報告があり、協議の結果、「育てる会」は欠席とし、会費振り込みにより対応することとされた。

(4) 報告事項

ア (一社) 静岡県建設産業団体連合会会長表彰の受賞

- ・ 事務局から、令和3年度の「静岡県建設産業団体連合会会長表彰」を元協会役員の高田忠男氏と吉田英司氏が受賞したとの報告があった。
なお、本年度は新型コロナ感染拡大防止の観点から表彰状授与式が行われなかったため、地区の副会長（服部副会長、藤山副会長）から表彰状に副賞を添えてお渡し頂いたとの説明があった。

イ 建設産業関係技術研修事業の助成決定

- ・ 事務局から、(一社) 静岡県建設産業団体連合会の令和3年度の「建設産業関係技術研修事業」の助成（助成額5万円）が決定したとの報告があった。

ウ 建通新聞への広告掲載（暑中お見舞い）

- ・ 事務局から、建通新聞より「暑中お見舞い広告」掲載の依頼があり、従来と同様に広告掲載を行うとの報告があった。

エ 訃報への対応

- ・ 事務局から、(一社) 神奈川県コンサルタント業協会会長の園田様の御母堂である田鶴子様が令和3年6月3日に御逝去されたため、会長名による生花対応を行ったとの報告があった。

オ 静岡理工科大学パンフレット作成への協力

- ・ 事務局から、静岡理工科大学が令和4年4月に開学を予定している理工学部土木工学科のPRパンフレット作成に際し、卒業後の進路紹介について当協会会員（不二総合コンサルタント株）が協力したとの報告があった。

カ コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2021 の開催中止

- ・ 事務局から、令和3年度の第6回理事会で後援を決定した、「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム 2021」が、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ開催が中止されたとの報告があった。

キ その他

- ・ 小田監事から令和3年6月30日をもって代表取締役を退任するとの報告があった。このことを受けて、小田監事の任期について協議した結果、令和3年度事業に関する定時社員総会の終結の時までお願いすることとなり、小田監事もこれを了承した。

議長は、議事運営に対する各理事、監事の協力を謝辞を述べ、第1回理事会を12時10分に閉会した。

以上の議事の経過及び結果を明らかにするため、議事録を作成し、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

令和3年6月18日

議 長・代表理事 森 崎 祐 治 ㊟

監 事 杉 山 博 ㊟

監 事 小 田 稔 彦 ㊟